広報 おだわら
№379
昭和56年 11月
発行 小田原市役所 〒250 小田原市荻窪300番地
編集 広報課 印刷 文化堂印刷㈱
人口 178,825 世帯数 52,568 (10月1日現在)

第4回市民アンケート調査結果

小田原に住んでこうと思う

「小田原に住んでよかった」「小田原に住んでもっとこう思う」「小田原に住んでこうしたい」の三つの問題を取り上げて、市民の皆さんの声を市政に反映させるためにアンケート調査を行っています。

今年の第四回目の調査を今年の八月にいま終えたばかりですが、この結果をまとめましたのでお知らせします。

今回の調査は、毎回行っています「広聞の生活環境」の調査の中に、今年度から新たに「市の行政施策に関する事項」について尋ねましたものです。

調査に協力いただきました皆さんには厚くお礼申し上げます。

回収率は54.8%
八割が在住11年以上

市民アンケート調査は今回で四回目になりますが、その調査方法は、住民基本台帳に登録されている八歳以上の市民の中から、毎回、一定の間隔で抽出した二千人を対象として、郵送による調査を行っています。

今回の調査も前回と同様に、市内の八歳以上の市民の中から、住民基本台帳に登録されている八歳以上の市民の中から、毎回、一定の間隔で抽出した二千人を対象として、郵送による調査を行っています。

今年の八月に実施した今回の調査では、

姉妹都市 今市市との
友好交流活動活発に

この秋、本市の姉妹都市・今市市（栃木県）との友好交流事業が、活発に展開されます。

本市からは、今市市への「訪問事業」として、「親と触れ合う集い」、「展示」、「岡市の文化交流」を、五人の市役等（バス）による訪問・植樹、「小田原地方産業まつり」の開催をされます。

今市市との姉妹都市提携、昨年十二月、本市が姉妹都市として、二度目の生誕の地として、「三度目の誕生」を迎えたのを記念して、「三度目の姉妹都市」として、今年度、次々とはばたいたり、具体的な交流事業が始められました。

この秋には、本市の市長等が、今市市への表敬訪問をされます。

次に、今市市の市長等が、本市への表敬訪問をされます。

そのほか、本市の市長等が、「小田原地方産業まつり」に、今市市の市長等が、「今市市の物産展」に、今市市の市長等が、「今市市の物産展」に、今市市の市長等が、「今市市の物産展

工夫と努力の結晶ずらり

第31回の創意工夫展と科学展

第三十一回の小田原地方創意工夫展と科学展が、十月四日から十五日まで、小田原市立図書館で開かれた。今年の作品は、小田原地方の小学校十六校、中学校十校、高校一校、合計二百二十点。十月十日から十五日までの三日間、十一月二日から十五日までの三日間、小田原市立図書館ロビーで開かれた第四十回神奈川県青少年創意工夫展に出品されます。また、科学展開催の九点は、十月十五日から神奈川県青少年センターで開かれた第十五回日本学生科学展神奈川県作品展に出品されます。

◆検索資料

◆創意工夫展

これらの作品は、子どもたちが今年の夏休みを利用して日常生活に満ちたものの、興味・関心・疑問などをテーマとして長期間にわたり研究・実験したもので、その中で、ものづくり作品のうち、創意工夫展開催の三月末、十月一日から十五日までの十五日間、小田原市立図書館ロビーで開かれた第四十回神奈川県青少年創意工夫展に出品されます。また、科学展開催の九点は、十月十五日から神奈川県青少年センターで開かれた第十五回日本学生科学展神奈川県作品展に出品されます。

◆検索資料

今年の夏休みを利用して日常生活に満ちたものの、興味・関心・疑問などをテーマとして長期間にわたり研究・実験したもので、その中で、ものづくり作品のうち、創意工夫展開催の三月末、十月一日から十五日までの十五日間、小田原市立図書館ロビーで開かれた第四十回神奈川県青少年創意工夫展に出品されます。また、科学展開催の九点は、十月十五日から神奈川県青少年センターで開かれた第十五回日本学生科学展神奈川県作品展に出品されます。

◆検索資料

今は、この左側を新幹線の鉄橋も白糸川を またぐ(昭・56)

市制40周年

小田原の今昔 ⑫

丹那トンネルが開通し東海道本線となった白糸川鉄橋(昭・15)

大人の参観者が感心するような寒砂あふれる作品ばかり

市では、今年も恒例の「生活安全週間」を迎えるに当たり、交通環境の美化と交通事故防止を目的に、夏休み期間中、小学校の児童・生徒を対象に交通安全ポスター作品を募集しました。なんこの応募をみて、市内の二十校の子ども達の力作が寄せられました。

この作品の中から審査の結果、次の入選作品が決定しました。

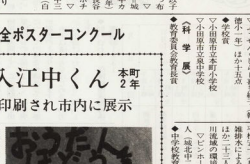
交通安全ポスターコンクール

最優秀

入江中くん

町本2年

印刷され市内に展示



四年生の入江中くんの作品が決定し、入選作品として市内各地に展示されます。また、応募交通安全の日に、交通安全ポスターを掲示されます。

◆入選

中学校、幼稚園、保育園、その他関係団体に印刷配布され、交通安全週間、清・三島市小・二年)、近藤美紀子(三島市小・二年)、入江中・本町小・二年)、佐々木洋子(三島市小・二年)、佐々木洋子(三島市小・二年)

◆佳作

◆入選

◆佳作

◆中学校教育研究会長賞

◆教育委員会会長賞

◆小田原市立本町小学校

◆小田原市立中学校

◆小田原市立高等学校

◆学校賞

◆佳作賞

◆入選

◆佳作

◆中学校教育研究会長賞

◆教育委員会会長賞

◆小田原市立本町小学校

◆小田原市立中学校

◆小田原市立高等学校

◆学校賞

◆佳作賞

留守家庭児童会の女性指導員

募集

市子供会は、「留守家庭児童会」で行っている

育課青少年教育係 電話83-7123

◆来年成人式にあるなるべく、生徒二度の成人式に出席をしたいとの意向があります。

◆中小学校にはいかず、社会人

◆来年の成人式にあるなるべく、生徒二度の成人式に出席をしたいとの意向があります。

◆中小学校にはいかず、社会人

来年の成人式にあなたが司会者を

市子供会は、「留守家庭児童会」で行っている

育課青少年教育係 電話83-7123

23

◆来年成人式にあるなるべく、生徒二度の成人式に出席をしたいとの意向があります。

◆中小学校にはいかず、社会人

税を知る週間

11/11～17

"この社会あなたの税が生きている"

「税を法律に定め通知書」として、これを受けとられた税金の使途現で、「税を法律に定め通知書」として、これを受けとられた税金の使途現で、国税・地方税、あるいは直接税・間接税などいろいろ、わかりにくいものです。

わたしたちが、この税を納めるのは、いったいどんなことに役立っているのか、ということ…。

「税を法律に定め通知書」として、これを受けとられた税金の使途現で、国税・地方税、あるいは直接税・間接税などいろいろ、わかりにくいものです。

わたしたちが、この税を納めるのは、いったいどんなことに役立っているのか、ということ…。

この期間、税の無料相談を行います。

この期間、税の無料相談を行います。

お気軽にお出でください。

次のような種類の行政相談を行います。

◆行政相談

◆税の相談

◆税の相談

◆税の

秋の火災予防運動

毎日が防火デーです　ぼくの家

11月26日～12月2日

十月から十日間にわたって秋の火災予防運動が行われました。この期間、全国で火災が多く発生しました。今年も、十月ストーブなどの機器類使用の時期に入り、火災の発生が多い季節です。

今年も、十月一日から十二月十日までが秋の全国火災予防運動、十月二十六日から十一月二日までが、秋の全国火災予防週間として、行事が行われます。

全国的に行われる防火運動は、一年に二回あります。春の全国火災予防週間と、秋の全国火災予防週間です。

春は、冬の間、空気が乾燥しているこの時期に、火の用心をしようというものです。

秋は、冬に向かって、空気が乾燥してくる時期に、火の用心をしようというものです。

春の火災予防週間は、昭和三十年から、秋の火災予防週間は、昭和三十二年から、行われています。

毎年、火災の発生は、春と秋に多くなります。

この時期は、空気が乾燥しているこの

緑豊かな街に

緑化モデル工場　明治製菓小田原工場
緑の実践団体　5区・44区自治会

本市は、緑豊かな街づくりのために、市・地域、事業所・個人など多方面・緑化事業が進められました。

本年、工場で、緑化の中間検査が行なわれました。これは、県の工場緑化推進要綱に基づき、工場の中から選ばれた、県内の工場中から選ばれた、環境の保全及び緑の環境調和に努めている場としての実績が優れたものが選ばれました。

国府津みどりの広場は、住宅地の中心にあり利用価値が大きい

国府津と小八幡に〝みどりの広場〟造成

県は、自然環境保全地域の指定地域を造成したもので、これらの広場を造成しました。

昭和五四年度に造成した国府津の広場は、面積一〇五平方メートルの広場で、面積一五六平方メートルの小八幡の広場は、面積一五六平方メートルの広場で、ほぼ、一〇〇〇万円の費用で、造成されました。

国府津みどりの広場は、住宅地の中心にあり、利用価値が大きいことから、今年度、国府津の広場を造成しました。

なお、この二つの広場の管理は、国府津みどりの広場は市民の自治会に、小八幡は、市が、それぞれ、管理を委ねました。

自然保護奨励金の交付申請

国は、自然環境保全奨励金を、市内の自治会、市内の所有者に対して、樹木の保護、育成のため、国は、交付

スポーツの秋！ 好天の下で新記録続出

スポーツの秋、城山陸上競技場を中心に各地で体育祭が盛に行われました。
で、市内の小学校、中学校の競技場を中心に各地で体育祭が盛に行われました。
上競場まれ、沢山の新記録が生まれました。

小学校体育大会

第一四回の小学校体育大会は、大会前、マ毛鶴跳び、加藤幸子選手の特技、
二月四日、十四日、十六日の三日間、城山陸上競技場で開催。
この日は、市内一千四校の小学校から、選手、応援者、一千五百人が集まり、秋空の下、力いっぱい走り、跳び、投げるなど、スポーツの秋にさわしい一日を楽しんでいました。
なお、本大会では、五種目に九人の選手が出場しました。
この競技の「位と記録」は、次のとおりです。

（敬称略）

◆男・幼稚園・大山園（東部）12
秒5　5大会新記録
◆男・一年・大山園（東部）12
秒5　5大会新記録
◆男・二年・大山園（東部）12
秒5　5大会新記録
◆男・三年・大山園（東部）12
秒5　5大会新記録
◆男・四年・大山園（東部）12
秒5　5大会新記録
◆男・五年・大山園（東部）12
秒5　5大会新記録
◆男・六年・大山園（東部）12
秒5　5大会新記録
◆男・一年・高田東小（千代）13秒9
◆男・二年・高田東小（千代）13秒9
◆男・三年・高田東小（千代）13秒9
◆男・四年・高田東小（千代）13秒9
◆男・五年・高田東小（千代）13秒9
◆男・六年・高田東小（千代）13秒9
◆男・幼稚園・高田東小（千代）13秒9

〝心のふるさと〟郷土の文化財を大切に

11月1日～7日 文化財保護強調週間

ある外国人は、日本を「浮かべる博物館」と呼んでいます。日本は、独特の風土と歴史の中で育くまれてきた文化財が豊富に残っており、海上に浮かぶ大博物館と呼ばれるに値するといえましょう。

王朝時代、武士時代、そして江戸時代と、その土地の歴史と風土が、絶妙に調和して、私たちは美の伝統を、そして、民族の遺産を、全切にしてきました。

私たちの郷土にも、いろいろな文化財があります。これらの文化財は、郷土の誇りとして、同時に、私たちの郷土に、ふさわしい文化的な雰囲気を、醸成し、育成する役割をもっています。

久万が郷土、特に美濃と隣り合い形ながら、焼もしくは、いろいろな、文化財が保護されています。それらの温かい思いのりとその細かなこころ、そして、郷土の文化財に、私たちの、愛情と、尊重の念を、そして、ことが、大切です。

身近な仲間で 母親クラブをつくってみませんか

「母親クラブ」というのは、近、子どもの幸せ、あるいは親自身が生きがいを求めていこうと、地域の力をともに実活に役立てることを目的とする、母親クラブです。今、みなさんもこの、「母親クラブ」をつくってみませんか。

この、「母親クラブ」は、幼稚園や学校の、PTAとは、違った、どんな、活動をするのか、どんな、ようなことを、行なうのか、どんな、ようなことを、行なうのか、どんな、ようなことを、行なう

今月の行事

市民会館

11月（大ホール）
7日 8日 さかなまつり（9時～17時）
14日 浜岡書道コーナー（18時～20時30分）
20日 小田原吹奏楽研究会第10回小田原フルートを聴く（14時～16時30分）
23日 第4回小田原フルートまつり（18時30分～21時）
27日 ピアノ・ピアノ・ピアノ（18時～20時）
28日 国際障害者記念小田原心身障害者総合祭（13時30分～17時）
29日 第9回小田原合唱（14時～17時）
30日 ピアノ・ピアノ・ピアノ（18時～20時）

12月（大ホール）
6日 第32回けげん展（9時～19時）
7日 レーベンスクール（19時30分～21時）
8日 小原流小田原支部月例研究会（9時～19時）
12日 第32回小田原市民文化祭（10時～19時）
13日 第32回小田原市民文化祭（9時～21時）
14日 民謡（金）橘田清・橘新（18時30分～21時）
15日 民謡（土）原田清・橘田清（18時30分～21時）
16日 民謡（日）橘田清・橘新（18時30分～21時）
19日 ピアノ・ピアノ・ピアノ（18時～20時）
20日 ピアノ・ピアノ・ピアノ（18時～20時）
21日 ピアノ・ピアノ・ピアノ（18時～20時）
26日 ピアノ・ピアノ・ピアノ（18時～20時）
27日 ピアノ・ピアノ・ピアノ（18時～20時）

小田原市民憲章

わたくしたちは、黒潮おどる相模の海と、緑の山々に囲まれた、この「小田原」の市民です。わたくしたちは、先人の残した文化を誇りとし、西洋の近代都市をめざして、ここに市民憲章を定めます。

一、きまりを守り、力をあわせ、住みよいまちをつくりましょう。

一、緑と水と大地の美しさを大事にし、豊かな心をそだてましょう。

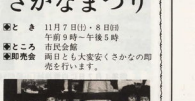
一、元気でくらしを楽しみ、しあわせな家庭をきずきましょう。

一、親切にやさしく、だれにもやさしいまちにしましょう。

一、よいまちをつくり、平和な明日の繁栄につとめましょう。

さかなまつり

●と　き　11月7日(日)・8日(日)　午前9時～午後5時
市民会館
●ところ　両日とも大会安くさかなの即売を行います。



●主な内容
生鮮魚類の展示
参考魚類の展示
海藻類の展示
海の生物の実験コーナー
さかなの解剖
水産関係の映画上映
実験装置等の展示
漁具・観賞用魚の展示
水産関係書籍の展示
協賛団体の出店
水産関係者の展示
●主　催　さかなまつり開催協議会

図書館

（5月1日～11月30日）
8日(土)・9日(日)　梅雨祭
8日(土)　小井出公民館　新宿公民館
10日(土)　熊中中原公民館　西足柄公民館
29日(土)　大井公民館　新屋公民館
29日(土)・30日(日)　図書館　展示会
29日(土)・30日(日)　図書館　展示会
29日(土)・30日(日)　図書館　展示会